

石川すみえ にじいる通信

日本共産党板橋区議会議員 | 区政報告 | 2022年2月9日発行号 (No.66)

プロフィール

石川すみえ、区議会議員（1期目）。

専業主婦でしたが、親子ひろばがなくなったこと&保育園に落ちたことで、区政かえよ！と区議会議員になりました。住民の「リアル」な声、区政に届けています。



駅でのご挨拶

火曜日 大山駅南口

水曜日 小竹向原駅

金曜日 ときわ台駅南口

(天候などにより変更あり)

連絡先はこちら

事務所

板橋区小茂根2-27-11

03 (3974) 2405

板橋区役所内日本共産党議員団
控え室

03 (3579) 2717

お気軽にご相談ください。



(写真は2021年第2回定例会)

2022年度の予算は？

2022年度当初予算案は、一般会計で2297億9千万円(前年4.0増比)、4つの特別会計(国保・介護・後期高齢・東上線立体化)を合わせると総額3445億4600(前年度比4.3%の増)万円となりました。

コロナ対策への国や都の補助に加え、一部企業の収益増などにより税収が増えています。しかしなぜか、昨年度より『緊急財政対策』方針に基づく緊縮財政を維持。財政調整基金を20億1400万円取り崩しましたが、全ての基金総額は938億1800万円(2022年度末時点)となる見込みで、予算・基金いずれの規模も過去最大に。

■ 実現しました！ ■

児童相談所の開設、高齢者・障害者の24時間365日電話相談の実施人工呼吸器を使用している在宅療養者

なんでも相談会

2月の相談会は、20日
(日)に行います。

場所は小茂根の事務所で
す(小茂根2-27-11)。

弁護士と石川が対応しま
す。なお、予約制ですの
で、事前にご連絡くださ
い。相談は無料です。

予約の電話は、090-
8444-7191(伊藤)まで。

ちゃまの絵本日記



『ベリーミミちゃんをす
くいだせ』

宮本えつよし、新日本出
版、2018年。

めいろがあるし、キャラ
クターの顔がおもしろい
です。イチゴ(うさぎ)
とスイカ(ぶた)がおい
しそうです。

(難病除く)への非常用電源装置の給付、学校給食牛乳
購入費の助成(これをすることで食材費が上がって
も家庭の給食費負担分を上げないで抑えられます)、
区立幼稚園3歳児保育及び通年・長時間の預かり保育の実
施

■ もっとこんな予算をつけて! ■

コロナ対策では、PCR検査の拡充・保健所体制の強
化・生活や生業支援などが圧倒的に足りません。また、
ICTの活用や民間委託による事業も増え、民営化含め、
利便性や効率化の名の下で、区民が置き去りにされ、支
援の後退につながらないように注視が必要です。

教育の分野では小中一貫校の設置検討が進められてい
ます。教育的効果より経費削減が重視されていることは
問題であり、少人数学級の拡充や教育予算の増など質の
向上にこそ力を注ぐべきです。

『ゼロカーボン宣言』の表明と『パートナーシップ制
度』の検討調査が打ち出されましたが、いずれも内容と
スピードが問題であり、具体的な事業を早急
に実施するよう求めています。

予算の修正動議を出します

共産党板橋区議団は、学校のトイレに生理用ナプキン
を置くこと、生活保護受世帯の夏のエアコン加算などの1
1項目の要求を盛り込んだ、予算修正案を提出しまし
た。予算修正案に対する各会派の態度は、3月24日にわ
かります。

区政アンケートありがとうございました

共産党板橋区議団が昨年行った、区民生活アンケート
には4487通の回答がありました。3月末に発行予定の
「いたばし元気帳」や区議団ホームページで結果をご報
告していきます。

また、議会活動を通して、いただいた区民要求が実現
するよう粘り強く求めています!

(共産党板橋区議団HP <https://jcp-itabashi.gr.jp>)